

## これまでに人工股関節全置換術の治療を受けた患者さんへ 【過去の診療情報の臨床研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属順天堂医院整形外科では「Dual mobility cup を使用した人工股関節全置換術後における femoral neck notching の後ろ向き観察研究」という研究を行っております。本研究は、大腿骨と寛骨臼に挿入されたインプラントが衝突する結果によって生じるインプラントの傷（Femoral neck notching）を調べることを主な目的としています。そのため、過去に人工股関節全置換術の治療を受けた患者さんの診療情報等を使用させていただきます。

- 1.この研究の対象となる患者さんは、変形性股関節症・大腿骨骨頭壊死症・大腿骨頸部骨折の方で、西暦2013年1月1日から西暦2023年12月31日の間に整形外科でDual mobility cup を用いた人工股関節全置換術の治療を受けた方です。
  - ・利用させていただく診療情報：診断名、年齢（手術時の年齢）、性別、BMI、既往症、アプローチ、手術日、手術時間、出血量、各コンポーネントのブランドと機種、Femoral neck notching が初回に観察されるまでに要した期間、X線検査、EOS検査、CT検査
  - ・収集期間：西暦2013年1月1日から西暦2023年12月31日
  - ・情報の管理責任者：順天堂大学医学部附属順天堂医院（研究責任者：馬場智規）
- 2.この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認および研究機関の長の許可を受け、以下の期間で行われます。また、情報の利用を開始する予定日は以下のとおりです。
  - ・研究実施期間：研究実施許可日 ~ 西暦2025年3月31日
  - ・利用を開始する予定日：西暦2024年7月
- 3.過去の診療情報を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- 4.患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離した上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。
- 5.この研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

6.この研究は、整形外科・スポーツ診療科の研究費で賄われ、外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。

7.本研究は以下の体制で実施します。(この研究は当院のみで行う自主研究です)  
順天堂大学医学部附属順天堂医院(研究責任者:整形外科 馬場 智規)

この研究は「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究者等は、患者さんからインフォームド・コンセント(説明と同意)を受けることを必ずしも要しません。そのため同意を取得する代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが【お問い合わせ先】までご連絡ください。なお、情報の利用についてご了承いただけない場合でも、今後の治療などに影響することはございません。

**【お問い合わせ先】**

〒113-8431 東京都文京区本郷 3-1-3

順天堂大学医学部附属順天堂医院

連絡先：03-3813-3111

担当者の所属・氏名：整形外科・スポーツ診療科 馬場智規